

## 7月4日：VN 指数は続伸（VN 指数 +0.58%）

- 買い手と売り手が拮抗し、VN 指数は前日終値付近で揉みあう展開で始まった。
- その後、調整は終わったとの見方が優勢となり、徐々に上昇基調に転じた。資金流入が加速し、指数は上昇したが、上昇幅は緩やかだった
- 金融サービスセクターが指数を大きく押し上げた。SSI 証券（SSI）が 3.1% 高、ベトキャピタル証券（VCI）は 7% 高、VN ダイレクト証券（VND）は 4% 高、ホーチミン市証券（HCM）は 5.7% 高となった。
- 売り方は優勢にならず、引けにかけても売りは強まらなかった。
- 283 銘柄が上昇し、120 銘柄が下落、82 銘柄は変わらずで幅広い銘柄に買いが入った。
- 流動性は前日比で改善したが、14.6 兆ドンにとどまった。

## VN30 指数は、午前中は下落も午後に入り反発（VN30 指数 +0.41%）

- 時価総額・流動性の大きい 30 銘柄で構成する VN30 指数は、19 銘柄が上昇、6 銘柄が下落、5 銘柄は変わらずだった。
- VCB（+0.0%）は上昇して始まったが、最終的には変わらずで引けた。大きく上昇したのは、PLX（+5.8%）、NVL（+2.1%）、PDR（+1.8%）などだった。
- 1%以上の下落となったのは、BIDV（BID、1.1%安）のみだった。

## セクター・個別株の動き

- ロシア・サウジの減産報道から、石油ガスセクターが大きく上昇した。PVB(+5.2%)、PVC(+3.8%)、PVD(+4.0%)、PVS(+4.2%)といったティッカーが上昇した。

- ベトナム航空（HVN）が 2.1%高、米国、ヨーロッパ、オーストラリアといった国際線の回復のお陰で 2023 年上半期の売上が 45.2 兆ドン（+48.9% 前年同期比）となったとの報告を受けてのことだった。
- 外国人投資家は 4,510 億ドンの売り越しに転じた。VHM（+1.1%）、STB（+0.5%）に売りが集まった。

---

### ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。